

4月26日  
市議選

# 憲法を生かし あたたかい市政を



日本共産党  
水戸市平和・文化委員

# 土田きよみ

わたしたちの憲法を壊そうとする暴走政治を、皆さんと一緒になんとしてもくいどめたい。憲法を、しっかりとくらしの中に、政治の中に生かしていくことで、希望を持って生きられる社会をつくるのが出来るはず。その思いが私をつき動かしています。

憲法を生かし、誰もが自由にいきいきと暮らせる平和な社会をめざして働いていきたいと思えます。

今、格差をひろげ、いのちをないがしろにする冷たい政治に、不安と怒りが渦巻いています。住民の福祉の増進こそが、本来の地方自治体の役割です。市民のいのちとくらしをまもることこそ最優先、市民の願いが届くあたたかい市政の実現のために全力をつくします。

水と緑の豊かな、歴史と文化の息づく愛するふるさとを、こどもたちに自信を持って手渡せるよう、皆さんと力をあわせてがんばります。

ご支援をよろしく願います。

**プロフィール**

●1964年水戸市生まれ●渡里小・水戸五中・水戸一高卒業、国立北海道教育大学函館分校中退●俳優養成所を経て、劇団・テアトロ〈海〉で演劇活動。ピーター・パン役で全国を学校公演など●演劇集団を立ち上げ、企画制作、脚本、演出を手がけ、冤罪・布川事件を題材にした演劇を公演●日本共産党茨城県議団事務局長を経て、現在、党水戸市平和・文化委員●母と2人暮らし●趣味、読書、映画、街歩き【自宅】水戸市堀町1-147-43 Tel.029-2503-3501

## 子どもたちに 夢と希望を

演劇活動27年。  
ピーター・パン役を演じ、全国を学校公演



●子どもたちに豊かな文化を届けよう



●子どもたちに手わたそう  
二度と戦争をしない国  
——土田きよみさんの強い思いです

## 住民要望に こたえて

### 市道わきに投棄された大量のごみ 撤去処分が解決(堀町)



現地調査をもとに、昨年11月、土田きよみ市議予定候補、江尻かな県議(当時市議)、田中まさき市議は、住民の皆さんとともに、水戸市の担当部局に要請、解決しました。

〈主な活動地域〉堀町、渡里町、石川町、石川1・4丁目、新原、西原、曙町、松が丘、自由ヶ丘、東原、緑町、常磐町、元山町、大工町2・3丁目、新荘、末広町、文京、愛宕町、上水戸、袴塚、八幡町、松本町、ちとせ町、飯富町、岩根町、成沢町、田野町、藤井町、藤が原、双葉台、中丸町、開江町、全隈町、谷津町、木葉下町、加倉井町、上国井町、下国井町、田谷町、上河内町、中河内町、柳河町

## 土田きよみさんにご支援を



明るい水戸市をつくる会  
**大内くみ子**

土田さんと一緒にの仕事は楽しく、問題点をとらえて、対案を示す力に感心しています。

子どもから高齢者まで幅広い方に好かれるきよみさん。利権の渦巻く市議会、解決のため明るく誠実にとりくめると確信しています。ご支援をよろしく願いいたします。



茨城県議会議員  
**江尻 かな**

土田さんは、ふるさと水戸で市議に挑戦することになりました。平和と平等を希求する憲法への思いあふれる人です。大内前県議の事務局員として働きながら学んできました。くらしの願いを届ける土田さんを、ぜひ市議会に送り出してください。

## 原発ゼロ 福島原発事故の被災地視察 めざして

### 土田きよみレポート

(写真も本人撮影)



人の入れない双葉町(2015年2月6日)

4年前のあの日のまま、手つかずの状態に残されている富岡町の港。行き場のない放射性廃棄物、そして人の住めない広大な廃墟の町。



除染で出た放射性廃棄物の山。その向こうは福島第二原発の塔。(富岡町)

バリケードで封鎖された双葉町。バリケード越しに見えるアーケード

ドには「原子力明るい未来のエネルギー」という標語。安全神話がすべてを奪ってしまった風景、やり場のない憤りに震える思いでした。

原発によって未来を奪う、故郷を奪う、こんなことは二度と起こしてはいけない。この痛みと怒りを胸に刻み、燃やし続け、原発ゼロの社会の実現のために、なにがあっても前進しようと決意を新たに視察でした。